

特色

高松赤十字病院開設以来地域の眼科医療の中心の一つとして眼科疾患の治療に取り組んでまいりました。一般総合病院としては県内トップクラスの手術件数を行っており、平成30年度の中央手術室での手術件数は約800件でした。手術用顕微鏡としてZeiss社のLUMERA T顕微鏡を、白内障手術・硝子体手術に使用する眼科汎用手術機械としてALCON社のコンステレーションを設置しており様々な疾患に対応可能な手術設備を備えております。部長の専門は緑内障であり

最新の薬剤を用いた治療、緑内障手術、谷戸式トラベクロトミー、トラベクレクトミー、トラベクロトミー等様々な手術で治療をおこなっております。派遣医局は京都大学ですが大学眼科医局への入局者数の激減にともない当眼科のスタッフ数も減少しており患者さんも待ち時間等の面でご迷惑をおかけしております。網膜剥離等の緊急手術が必要な疾患に関しては場合によって香川大学医学部附属病院を紹介させていただいております。

診療実績

平成30年4月～平成31年3月

白内障手術	476件
緑内障手術	26件
硝子体手術	5件
硝子体注射	119件
トラベクロトミー	11件
トラベクレクトミー	13件

地域の先生方へ

今後、特に緑内障手術と屈折矯正白内障手術(TORIC IOL, Piggyback IOL)に力をいれていこうと考えております。今後ともよろしく願い申し上げます。